

中学受験スタート模試小3 採点結果について

○基礎力テスト<国語・算数>

基礎力テストの平均点は55.2点でした。漢字は、小学校2年生までに学ぶものから読み・書きを出題しました。「十日」の正答率は45.1%でした。「とうか」と解答している答案が多く見られました。読み方を確認しておきましょう。送り仮名は解答用紙に印字されていますが、送り仮名を書いても、正しく書いている限りは○としています。問三の正答率は35%と予想を下回りました。文章中に知らない言葉があっても、文章の前後を手がかりにして、その意味を考えてみましょう。問七はI、II共に正答率が16%台でした。「文章中からそのままぬき出して答えましょう」とありますが、正しくぬき出していない解答が非常に多く見られました。注意しましょう。

算数の①、②、③は小学校で学ぶ範囲から出題しました。計算力、単位などの知識、問題で問われていることを正しく理解する力は、算数を学ぶ上で大切な力となります。まちがえた問題は取り組み直しておきましょう。③(2)(3)は、「16、18」「24、35」を誤った位置と勘違いしている答案が見られました。かけ算九九では、同じ数が何度か登場します。それぞれの位置関係を確認しておきましょう。④、⑤(1)(2)の正答率は、それぞれ55%を上回る結果となりました。示されている手がかりを活用して、正しく推論することができています。⑤(3)の正答率は36.7%となりました。考えられる場合を調べる力が必要になります。「2本ずつ」ではなく、「1本ずつ」買ったと仮定することで考えやすくなります。

○思考力テスト<総合型・適性検査型>

思考力テストの平均点は52.2点でした。会話文から情報を読み取ったり、分析したり、自分の意見を表現する問題と、情報を整理して、考えられる場合を正しく判断する問題を出題しました。①(1)の正答率は59%以上と、予想を下回る結果となりました。「表」と「選択肢」を照らし合わせ、正しく計算して答えを導くことに不慣れな受験生が多かったことが考えられます。①(2)は、正しい表と読み取れる限り、線のゆがみ等は許容しています。「行動」の内容、「時間」に誤りがある場合は減点としています。①(3)は、さまざまなアドバイスを期待して出題しました。無答率もおおよそ3%と、取り組んだ受験生が多く、非常にうれしく思います。①(5)キ、クの正答率はそれぞれ67.5%、52.3%でした。「2つの方法」の理解が十分でなかったためか、誤った計算結果による誤答が目立ちました。①(6)は、無答が目立ちました。テストの後ろに位置している問題のため、時間を十分に確保できなかった受験生がいたことも考えられます。解答の方向性がズレるものであっても、チャレンジを評価して一部加点をしています。②(1)(2)は、「たみさんの家に分けてあげたりんごの個数」を答えている答案が多くありました。問題を理解してはいましたが、もう一息でした。(3)の正答率は2.5%と最も低くなりました。問題に取り組む時間の無さと共に、みかんとりんごの個数の関係をとらえる点に難しさがあつたと思われます。頭の中だけで考えず、余白にわかったことや、数どうしの関係をメモしておくといいでしょう。